

側条オリゼメート®フェルテラ®顆粒水和剤

- 特長：
- 側条施用でいもち病と水稲初期害虫の同時防除が可能です。
 - 田植・施肥・薬剤施用を同時におこなうことができ、極めて省力的です。

フェルテラはFMC Corporation またはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標です。

有効成分	クロラントラニプロール（化管法1種）・・・1.5% プロベナゾール（化管法1種）・・・48.0%	包装	500g×20
性状	淡褐色水和性細粒	有効年限	4年
毒性	普通物*	危険物	-

※普通物：「毒物及び劇物取締法」（厚生労働省）に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

【適用病害虫及び使用方法】

2023年04月01日付内容

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 イモチ病 イモチ病	500g/10a	移植時	1回	ペースト肥料に混合し側条施肥 田植機で施用する。	1回	2回以内 (移植時までの処理は1回以内)

使用上の注意事項

- (1) 使用量に合わせて秤量し、使い切ること。
- (2) 予め本剤を同重量の水に混ぜ、これをペースト肥料に加えて均一に混合し、側条施肥田植機で本田に施用する。
- (3) 本剤と混合したペースト肥料は、その日のうちに使用すること。
- (4) 同一の病害虫を防除対象とする育苗施用薬剤とは併用しないこと。
- (5) 移植後は湛水状態(湛水深3~5cm)を保ち、稲苗が活着するまで田面が露出しないよう水管理に注意すること。
- (6) 本田が砂質土壌の水田や漏水田、未熟有機物多用田の場合には使用をさけること。
- (7) 移植後、低温が続き、苗の活着遅延が予測される場合は使用をさけること。
- (8) 容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理すること。
- (9) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法

- (1) 誤飲、誤食などのないよう注意すること。
- (2) 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、薬剤の調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (3) 使用の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (4) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (5) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (6) 夏期高温時の使用を避けること。

水産動植物に有毒な農薬については、その旨-----

- (1) 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないこと。
- (2) 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないように注意して使用すること。
- (3) 使用後は水管理に注意すること。
- (4) 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきること。器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨-----

通常の使用方法ではその該当がない。

貯蔵上の注意事項-----

直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。